



市民病院通信

まずは耳鼻咽喉科に受診を
めまい

市民病院管理課 (☎56・3171)

めまいを感じたら

誰でも一生に一度は経験するといわれる「めまい」。その約3割は脳が原因で起こりますが、約7割は耳鼻咽喉科が診療する「内耳」の不調が原因です。

めまいの約半分は「**良性発作性頭位めまい症**」という病気で、命の危険はありませんが、強いめまいを感じることもあり、生活に支障を来すため治療が必要です。

良性発作性頭位めまい症の原因

耳の奥に存在する内耳には、三半規管というリンパ液を満たしたドーナツ型の管が3本あります。これと連続する位置に、頭部が垂直や水平方向に移動する感覚を知るための耳石（直径1ミリ以下の石）があります。この耳石が偶然、三半規管に転がり込むと、良性発作性頭位めまい症を発症します。頭の向きを変えると、迷い込んだ耳石が予定外の動きをするため、めまいが起きます。

迷い込んだ耳石を元の位置に

良性発作性頭位めまい症は、わざとめまいを起こすことで治

療します。めまいが起こるように頭の向きを変え、迷い込んだ耳石を元の正しい位置に転がします。薬剤は補助的に使います。耳鼻咽喉科では他に「メニエール病」「突発性難聴」「前庭神経炎」などのめまいを治療します。聴力検査や画像検査など、検査で病気を絞り込んでいきます。しかし、検査しても異常が検出されず、病名が分からないこともあります。

まずは耳鼻咽喉科へ

めまいが起きたら耳鼻咽喉科を受診してください。原因を特定するには、検査結果に加え、患者さんからの次の情報が重要です。

- めまいの時に、普段と違って風景が自然と動いて見えるか
- 難聴や耳鳴り、耳がふさがった感じがあるか。これらの症状はめまい発症前または同時に出現・悪化したか
- どんなときにめまいが起き始めるか。頭の向きを静止していてもめまいが起き始めるか

めまい診療の専門的な知識と診療技術を持つ、日本めまい平衡医学会認定の「**めまい相談医**」が市民病院に在籍しています。安心して受診してください。

市民病院 Q & A

Q 入院した際に栄養を管理するチームのことを教えてください。

NST 専門療法士・管理栄養士 中井 葵

A 一般的に、入院患者の約40%が栄養不良状態だといわれています。

栄養不良状態だと病気が悪化したり、手術後の回復が遅れたりします。また、日常生活の動作や生活の質が低下するだけでなく、手術後の合併症や感染症、床ずれなどの発生にもつながり、入院期間が長くなってしまいう可能性もあります。



市民病院ではこのような問題を解決するため、栄養サポートチーム(NST)を設けています。NSTは、医師や管理栄養士、看護師、薬剤師、言語聴覚士などで構成。専門的な知識を生かし、食欲が低下している患者さんや栄養不良状態の患者さんの栄養管理を行います。患者さんの体格や病状に合わせて栄養管理を行うことで栄養状態を改善し、病気の治療効果を上げることが目的です。

この他、栄養に関する不安などがあれば、気軽に管理栄養士に相談してください。

市民病院管理課 (☎56・3171)

